

1 A案

教材名：お椀の花びら

主題名：家族への敬愛の気持ち

内容項目：C（14）家族愛，家庭生活の充実

- 1 **ねらい** 家族の一員としての自覚をもち、父母、祖父母を敬愛し、充実した家庭生活を築こうとする心情を育む。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される生徒の反応）

◇ 映像資料を視聴し、教材についての興味関心を高める。

- ① 映像資料を見て感じたことを話し合しましょう。

- ・手間がかかっているな
- ・高級そうで普段使わない
- ・修理できるのがすごい
- ・歴史を感じる
- ・使いやすいのかな

◇ 教材を読んで話し合う。

- ② 父がお椀を修理しようとしたのはなぜでしょう。

- ・祖父母のお互いを思いやる気持ちを大切にされたかった
- ・祖父母が大切にしていたお椀を受け継いでいきたかった
- ・家業である輪島塗のよさについて子どもたちに伝えたかった

- ③ お椀の修理をきっかけに家族みんなが輪島塗のお椀を使うことになったのはなぜでしょう。

- ・お椀には祖父母や父の思いが詰まっていると気付いたから
- ・お椀を使うことで祖父母や父の思いを大切にできると思ったから
- ・みんなでお椀を使うことで家族の絆も深まるような気がしたから
- ・不便だと思っていた輪島塗のよさに気が付いたから

◇ 自分との関わりで考える。

- ④ 将来、自分が築きたい家庭をイメージしてみましょう。

- ・それぞれの立場を理解して思いやることのできる家庭
- ・苦しいときもみんなで協力して乗り越えられる家庭
- ・何でも話し合えたり行動したりできる、一緒にいると安心する家庭

3 指導上の留意点及び工夫

- ・④では、「自分の家族との関わり方について考えてみよう」と問いかけ、自分自身を見つめることも考えられるが、生徒の家族構成や家庭状況も把握し、十分な配慮をして指導を行う必要がある。

4 参考資料

- ・映像資料集（中学校）「1 お椀の花びら」

1 B案

教材名：お椀の花びら	
主題名：我が国の伝統と文化の継承	内容項目：C (17) 我が国の伝統と文化の尊重、 国を愛する態度

- 1 **ねらい** 優れた伝統の継承と新しい文化の創造に貢献しようとする実践意欲と態度を育む。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される生徒の反応）
<p>◇ 映像資料「輪島塗作品」を見て伝統工芸について知る。</p> <p>① 輪島塗以外にあなたの知っている伝統工芸や文化はありますか。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 九谷焼・ 加賀友禅・ 和菓子・ 和紙・ 折り紙 <p>◇ 教材を読んで話し合う。</p> <p>② 「輪島塗」には今の時代に合わないところもあるのに、現在に継承されているのはなぜでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 昔の人の知恵が生かされていて、価値があるものだから・ その土地の人々が大事に受け継いできたから・ 時代に左右されない大事なものがあるから・ 修理しながら使い続けていくことができる物だから <p>◇ 自分との関わりで考える。</p> <p>③ これからあなたは、伝統工芸や文化にどのように向き合っていけばいいと思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 昔の人々から受け継がれた知恵や技術を守っていく・ 積極的に伝統工芸のよさを取り入れたり、伝統行事にも参加したりしていく・ 時代に左右されない部分を大切にしながらも、時代に合わせた変化も求めていく <p>◇ 地域の伝統行事や伝統工芸品などの映像を鑑賞する。</p>

3 指導上の留意点及び工夫

- ・ ①では実物を見せて教材理解への導入としてもよい。
- ・ ③では理由も併せて発言させる。「受け継がれてきた伝統を守っていく」「現代のニーズに合わせて発展させながら継承していく」などの意見を対比したり、分類したり、関連させたりしながら板書していくとよい。また、他の伝統工芸や文化（加賀棒茶など）を例に出して考えさせるとイメージしやすい。
- ・ 終末の映像には生徒などが地域の伝統行事に参加している様子や、時代に合わせた伝統工芸品の紹介をするのもよい。

4 参考資料

- ・ 映像資料集（中学校）「1 お椀の花びら」